



株式会社ELEMENTS | 2024年1月

株式会社アドメディカの子会社化および
株式会社ケアネットとの業務提携に関する補足説明資料

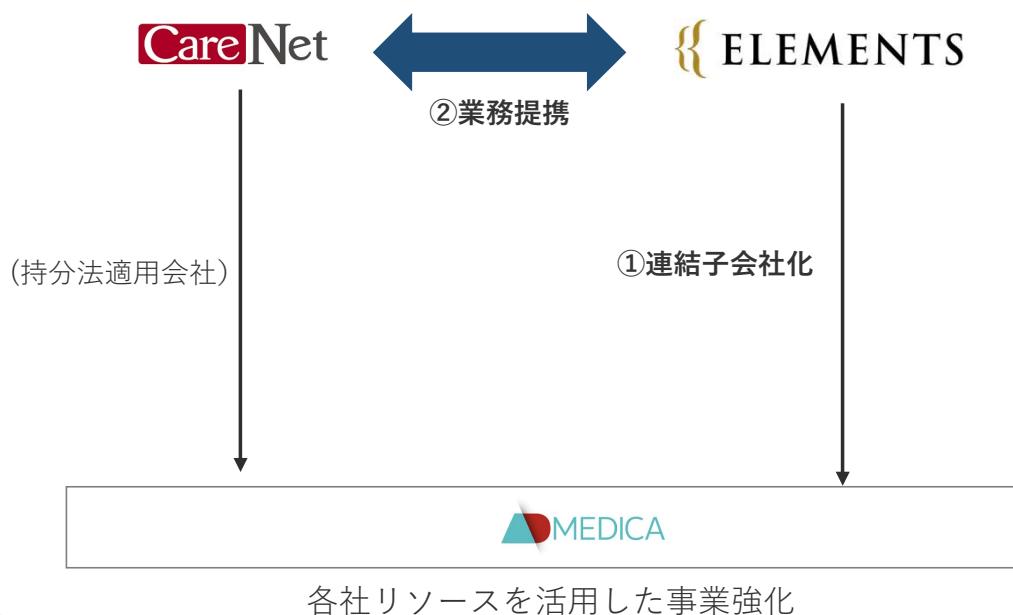
本資料の取り扱いについて

- 本資料は、情報提供のみを目的として作成しています。
- 本資料は、日本、米国、その他の地域における有価証券の販売の勧誘や購入の勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これら将来の見通しに関する記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されています。これらの記述は、将来の結果や業績を保証するものではありません。このような将来予測に関する記述には、既知および未知のリスクや不確実性が含まれており、その結果、将来の実際の業績や財務状況は、将来予想に関する記述によって明示的または默示的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。
- 上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内および国際的な経済状況の変化や、当社グループが事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限られるものではありません。
- また、当社グループ以外の事項・組織に関する情報は、一般に公開されている情報に基づいており、当社グループはそのような一般に公開されている情報の正確性や適切性を検証しておらず、保証しておりません。

業務・資本提携の概要

- 2024年1月25日に「株式会社アドメディカの株式の取得（子会社化）」および「株式会社ケアネットとの業務提携の基本合意」（以下、「本件取引」）について開示を実施
- 本件に伴う本件による今期の連結業績への影響の詳細額は精査中であり、監査法人等とも協議し影響数値を精査した上で、精査の完了次第、連結業績予想の修正数値を開示する予定

取引スキーム・業務提携イメージ



本件取引の概要

①当社が、アドメディカの株式の50.1%を取得
(取得完了予定日：2024年2月29日)

ケアネットおよび当社において
(1) ケアネットおよびELEMENTSのヘルスケア分野の連携
(2) アドメディカが受託するするケアネットのメディア事業の強化
についての事業提携を実施



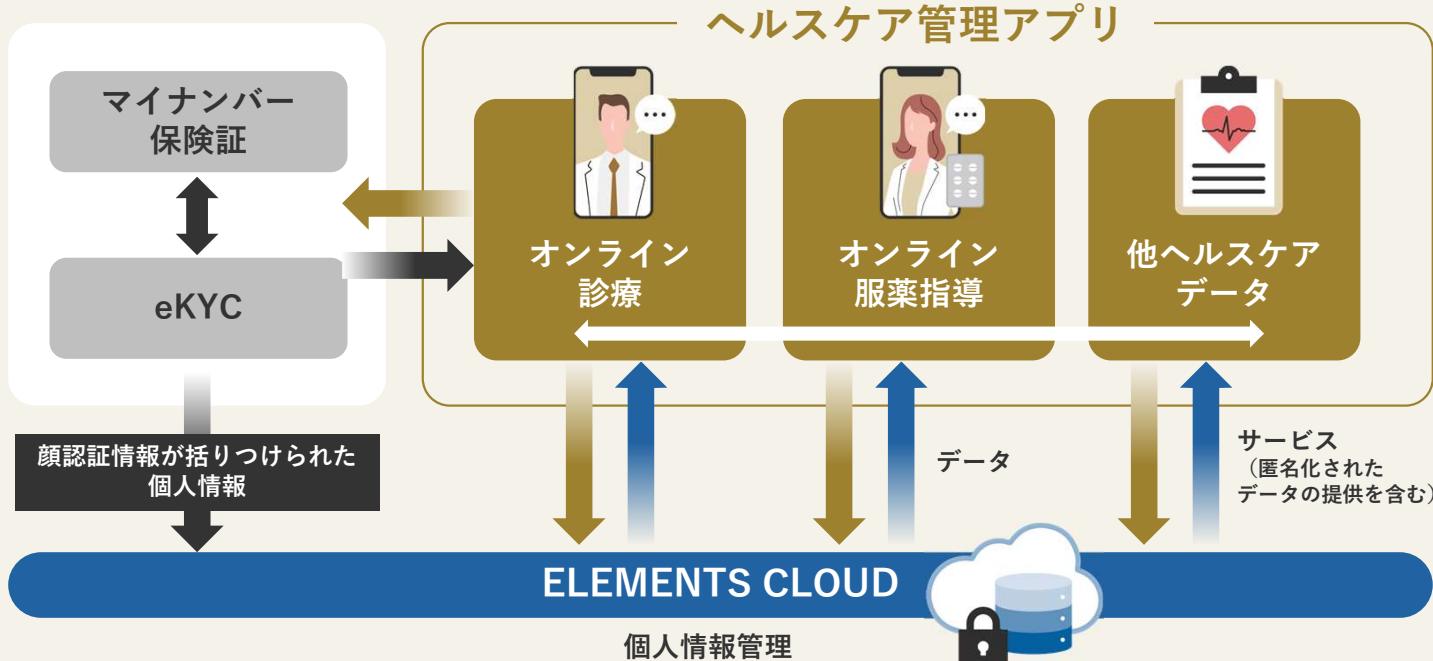
本件取引の背景

ELEMENTS

当社グループにおけるヘルスケア分野の強化方針

- 1月15日開示の「2023年11月期 4Qおよび通期決算説明資料」の通り、当社は個人認証事業を拡大させる業界として、ヘルスケア領域の拡大を図る方針であり、拡大にあたっては外部企業との資本・業務提携も検討していく方向性としている。

【当社のヘルスケア分野の取組方針イメージ】



- マイナンバー保険証とeKYCによる本人確認を紐づけることで、年間600万件ともいわれている、保険情報の誤りや不正利用の防止を図る。
- 将来的には、様々なPHRデータを統合的に管理し、個人に最適な医療情報の提供を実現する。





ケアネットとの業務提携の方向性

- ケアネットとは、ヘルスケア領域および、ヘルスケア関連メディア領域の双方で事業提携を行っていく方針。

事業提携の基本合意内容

(1) ヘルスケア領域

「当社医療機関向けソリューションの広告・販売連携」
「オンライン診療（スマートクリニック）ツールの開発」

(2) ヘルスケア関連メディア領域

個人認証技術および生成AI技術を活用した新たな広告商品
やコンテンツ生成



ヘルスケア関連メディア領域における連携イメージ



- 当社個人認証技術を用いた広告商品の開発
- 生成AI技術を活用した広告・コンテンツ制作

株式会社アドメディカ 会社概要

- アドメディカは最先端のデジタルマーケティング技術を核とし、医療の持続化に関する事業を行う企業。
- 現状はヘルスケア事業、WEB広告事業、メディカルサプライ事業を展開する。

商号	株式会社アドメディカ
本社	東京都中央区
取締役	代表取締役社長 川村和裕 取締役 佐藤圭吾（医師） 社外取締役 藤井勝博（ケアネット代表取締役社長） 監査役 諸橋吉郎（ケアネット）
設立	2015年11月16日（決算期：12月）
資本金	32,400千円
事業内容	ヘルスケア事業 WEB広告事業 メディカルサプライ事業

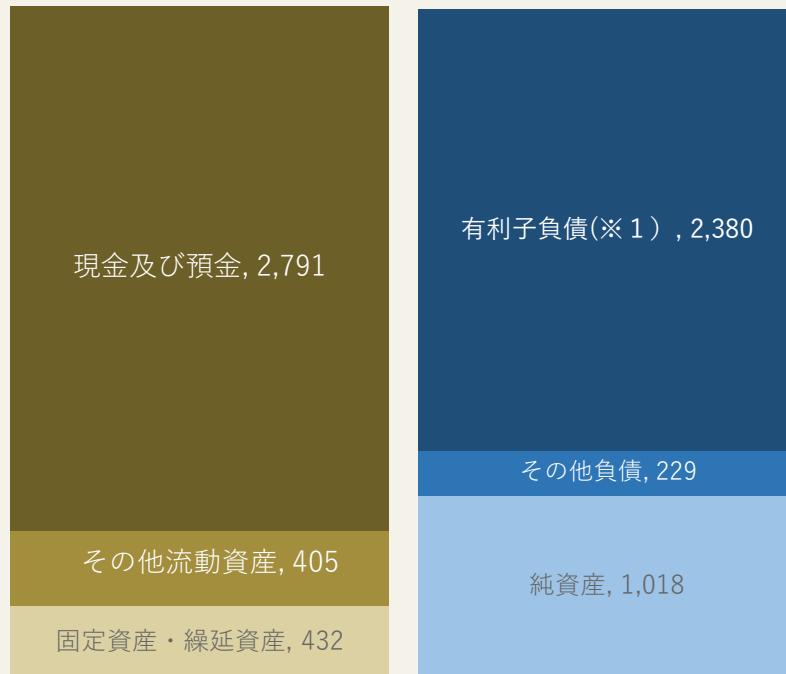
過去3期の売上高推移



本子会社化に係る資金調達について

- アドメディカの株式取得費用については、2023年8月に実施したファイナンスの一部資金を充当。
- 子会社化完了後、取得資金の一部をデット調達を行うことで、手元流動性を厚くする方針。

2023年11月末時点の貸借対照表要旨（連結ベース、百万円）



●2023年8月の資金調達により、**2023年11月末時点で2,791百万円の現預金**を保有。加え、金融機関からの当座貸越の空枠が1.8億円確保している他、有利子負債の7割が固定負債となっており、M&Aも必要十分な流動性を確保している状況。

●本件子会社化による支払対価については**手元現預金及び借入**を予定。（詳細は未定）

※1 有利子負債の内訳（2023年11月末現在）
(単位：百万円)

短期借入金(*)	654
長期借入金	790
転換社債型新株予約権付社債	936

* 1年内返済予定の長期借入金を含む

資金使途の変更

●本件子会社化に合わせ、2023年8月17日に公表した資金使途の変更を開示

変更前

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定期間
①公的個人認証に対応するための個人認証基盤の拡充に必要な人件費及び通信費等の運転資金	600	2023年9月～2025年11月
②当人認証（Auth）商品等の開発に必要な人件費及び通信費等の運転資金	400	2023年9月～2025年11月
③個人情報管理データ基盤の整備及び暗号鍵分散管理技術の確立に必要な人件費等の運転資金及びデータセンター等の設備資金	1,150	2023年12月～2026年11月

変更後

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定期間
①公的個人認証に対応するための個人認証基盤の拡充に必要な人件費及び通信費等の運転資金	<u>400</u> (30)	2023年9月～2025年11月
②当人認証（Auth）商品等の開発に必要な人件費及び通信費等の運転資金	<u>200</u> (25)	2023年9月～2025年11月
③個人情報管理データ基盤の整備及び暗号鍵分散管理技術の確立に必要な人件費等の運転資金及びデータセンター等の設備資金	<u>750</u> (130)	2023年12月～2026年11月
④M&A、資本業務提携に係る資金	800	2024年2月～2026年11月

※ 金額の（）内の数値は2023年9月～12月までに支出した金額の合計



Do not play dice with universe

自分自身が世界の要素となる
方程式を創り続ける

Know You! Fit You!

